

◎中央ベーリング海におけるすけとうだら資源の保存及び管理に関する条約

(略称) 中央ベーリング海すけとうだら保存条約

平成	六年 六月 十六日	ワシントンで作成
平成	七年十二月 八日	効力発生
平成	六年 六月 十六日	署名
平成	七年 三月 十七日	国会承認
平成	七年十一月 十四日	批准の閣議決定
平成	七年十一月 二十一日	批准書寄託
平成	七年十二月 二十日	公布及び告示
(条約第二五号及び外務省告示第六七三号)		
平成	七年十二月 二十一日	我が国について効力発生

目次

前文	一六二三
第一条 条約区域	一六二三
第二条 目的	一六二三
第三条 年次会議の招集等	一六二四
第四条 年次会議の任務等	一六二四
第五条 年次会議の決定	一六二五
第六条 年次会議の開催	一六二六

第七条	漁獲可能水準の設定	一六二六
第八条	国別割当量の設定	一六二六
第九条	科学技術委員会の任務等	一六二六
第十条	科学的調査等	一六二七
第十一条	保存管理措置の実施	一六二八
第十二条	非締約国による操業等	一六三二
第十三条	紛争の解決	一六三二
第十四条	附属書の改正	一六三三
第十五条	公用語	一六三三
第十六条	署名、効力発生及び加入	一六三三
第十七条	附属書を除く条約の改正	一六三四
第十八条	脱退	一六三四
第十九条	締約国の立場又は見解との関係	一六三四
第二十条	条約原本の寄託等	一六三四
末文		一六三五
○附属書		一六三六
第一部	漁獲可能水準	一六三六
第二部	管理制度	一六三七

前文

中央ベーリング海におけるすけとうだら資源の保存及び管理に関する条約

この条約の締約国は、  
中央ベーリング海におけるすけとうだら資源の保存及び管理のための国際法に合致する措置をとることに  
ついて協力することが義務であることを認め、

海洋法に関する国際連合条約が千九百八十二年に採択されたことに留意し、

次のとおり協定した。

第一条

この条約は、ベーリング海の公海の水域であってベーリング海の沿岸国の領海の幅を測定するための基線  
から二百海里の外側に位置する水域（以下「条約区域」という。）に適用する。ただし、この条約に別段の定  
めがある場合は、この限りでない。この条約の下での活動は、科学的な目的のためには、ベーリング海内  
において条約区域の外側に及ぶことがある。

第二条

この条約の目的は、次のとおりとする。

- 1 条約区域におけるすけとうだら資源の保存、管理及び最適利用のための国際的制度を設立すること。
- 2 ベーリング海におけるすけとうだら資源を、その最大の持続的生産を可能とする水準に回復し、及び維  
持すること。
- 3 ベーリング海におけるすけとうだらその他の海洋生物資源に係る事実関係に関する情報を収集し及び検  
討することについて協力すること。
- 4 将来の必要に応じ、締約国が合意する場合には、条約区域におけるすけとうだら以外の海洋生物資源に

中央ベーリング海すけとうだら保存条約

CONVENTION  
ON THE CONSERVATION AND MANAGEMENT  
OF POLLOCK RESOURCES IN THE CENTRAL BERING SEA

The Parties to this Convention,

Recognizing the urgent necessity to cooperate in  
taking measures for the conservation and management of  
pollock resources in the central Bering Sea consistent  
with international law, and

Noting the adoption of the United Nations Convention  
on the Law of the Sea in 1982,

Have agreed as follows:

ARTICLE I

This Convention applies to the high seas area of the  
Bering Sea beyond 200 nautical miles from the baselines  
from which the breadth of the territorial sea of the  
coastal States of the Bering Sea is measured (hereinafter  
referred to as "the Convention Area"); except as otherwise  
provided in this Convention. Activities under this  
Convention, for scientific purposes, may extend beyond the  
Convention Area within the Bering Sea.

ARTICLE II

The objectives of this Convention shall be:

1. to establish an international regime for  
conservation, management, and optimum utilization of  
pollock resources in the Convention Area;
2. to restore and maintain the pollock resources in the  
Bering Sea at levels which will permit their maximum  
sustainable yield;
3. to cooperate in the gathering and examining of  
factual information concerning pollock and other living  
marine resources in the Bering Sea; and
4. to provide, if the Parties agree, a forum in which to  
consider the establishment of necessary conservation and

## 中央ベーリング海すけとうだら保存条約

一六二四

関する保存管理措置の設定について審議するための場を設けること。

### 第三条

- 1 この条約の目的を達成するため、締約国は、次のことに同意する。
  - (a) 締約国の年次会議を招集すること。
  - (b) 科学技術委員会を設置すること。
- 2 締約国は、年次会議及び科学技術委員会の手続規則を採択し、及び必要に応じて改正する。

### 第四条

- 1 年次会議の任務は、次のとおりとする。
  - (a) 条約区域におけるすけとうだらの漁獲可能水準（以下「漁獲可能水準」という。）を翌年について設定すること。
  - (b) 各締約国につき、条約区域におけるすけとうだらの「国別割当量」という。）を翌年について設定すること。
  - (c) 条約区域におけるすけとうだら資源に関するその他の適当な保存管理措置を採択すること。
  - (d) 科学技術委員会の活動計画（以下「活動計画」という。）を作成すること。
  - (e) この条約の規定及びこれに基づいて採択される措置についての違反を調査し及び処罰するためにとられた措置に関する報告を各締約国から受けること。
  - (f) 条約区域におけるすけとうだらの試験的採捕活動のための条件を定めること及びすけとうだら以外の海洋生物資源であってこの条約の対象となるものに関する科学的調査に係る協力の範囲を決定すること。

management measures for living marine resources other than pollock in the Convention Area as may be required in the future.

### ARTICLE III

1. To achieve the objectives of this Convention, the Parties agree to:
  - (a) convene an Annual Conference of the Parties; and
  - (b) establish a Scientific and Technical Committee.
2. The Parties shall adopt and amend as necessary rules of procedure both for the Annual Conferences and the Scientific and Technical Committee.

### ARTICLE IV

1. The functions of the Annual Conference shall be:
  - (a) to establish the allowable harvest level for pollock in the Convention Area (hereinafter referred to as "the AHL") for the succeeding year;
  - (b) to establish an individual national quota of pollock in the Convention Area (hereinafter referred to as "the INQ") for the succeeding year for each Party;
  - (c) to adopt other appropriate conservation and management measures for the pollock resources in the Convention Area;
  - (d) to establish a plan of work for the Scientific and Technical Committee (hereinafter referred to as "the Plan of Work");
  - (e) to receive reports from each Party relating to measures taken to investigate and penalize violations of provisions of this Convention and measures adopted pursuant thereto;
  - (f) to establish the terms and conditions for any trial fishing operations for pollock in the Convention Area and to determine the scope of any cooperative scientific research on living

年次会議  
の決定

- (g) 取締措置に係る協力について討議すること。
  - (h) 第十一条の規定に従って作成される中央ベーリング海視察員計画の実効性について審議し、並に同条に定める乗船及び検査に係る手続の手引書採択すること。
  - (i) 条約区域におけるすけとうだら以外の海洋生物資源の保存及び管理に関する事項について審議すること。
  - (j) ベーリング海の沿岸国のベーリング海におけるすけとうだら漁業に関する科学的資料及び保存措置について討議すること。
  - (k) 条約区域における漁業補助活動（その環境上の影響を含む。）について討議すること。
  - (l) この条約の附属書の改正案を採択すること。
  - (m) その他この条約の規定に基づき又はこの条約の目的を達成するために必要な任務を遂行すること。
- 2 年次会議の開催締約国は、条約区域において効力を有するすべての保存管理措置の記録を公表し及び保持する。
- 3 年次会議は、1に定める任務を遂行する際に、科学技術委員会の報告及び勧告を十分に考慮する。

第五条

- 1 各締約国は、年次会議において決定を行うに際し、一の票を有する。
- 2 この条約に別段の定めがある場合を除くほか、実質事項に関する年次会議の決定は、意見の一致によって行う。いずれかの締約国が実質事項であると認める事項は、実質事項とみなされる。

中央ベーリング海すけとうだら保存条約

marine resources other than pollock covered by this Convention;

- (g) to discuss cooperative enforcement measures;
  - (h) to consider the effectiveness of the Central Bering Sea Observer Program established pursuant to Article XI and to adopt a manual of the procedures for boarding and inspection referred to in Article XI;
  - (i) to consider matters related to the conservation and management of living marine resources other than pollock in the Convention Area;
  - (j) to discuss scientific data and conservation measures of the coastal States of the Bering Sea related to pollock fishing in the Bering Sea;
  - (k) to discuss fishery support operations in the Convention Area, including the environmental impact of such operations;
  - (l) to adopt amendments to the Annex to this Convention; and
  - (m) to perform other functions as follow from provisions of this Convention or as are necessary to attain the objectives of this Convention.
2. The Party that hosts the Annual Conference shall publish and maintain a record of all conservation and management measures in force in the Convention Area.
3. In exercising its functions under paragraph 1 above, the Annual Conference shall take full account of the reports and recommendations of the Scientific and Technical Committee.

ARTICLE V

1. Each Party has one vote in making decisions at the Annual Conference.
2. Except as provided elsewhere in this Convention, decisions of the Annual Conference on matters of substance shall be taken by consensus. A matter shall be deemed to be of substance if any Party considers it to be of substance.

中央ベアリング海すけとうだら保存条約

一六二六

年次会議  
の開催

- 3 2に定める事項以外の事項に関する決定は、賛成又は反対の投票を行うすべての締約国の票の単純多数による議決で行う。

第六条

- 1 年次会議は、締約国間で順番に開催する。
- 2 年次会議の開催地は、その前の年次会議で決定する。
- 3 締約国は、各年次会議の終了の際に、次回の年次会議が終了するまでの間在任する議長及び副議長を選出する。

第七条

漁獲可能  
水準の設  
定

- 1 年次会議は、科学技術委員会によるアリューシャン海盆すけとうだらの生物群の評価に基づき、翌年の漁獲可能水準を意見の一致によって設定する。
- 2 あらゆる努力にもかかわらず意見の一致を達成できなかった場合には、漁獲可能水準は、附属書第二部の規定に従って決定される。

第八条

国別割当  
量の設定

- 1 年次会議は、各締約国につき、翌年の国別割当量を、当該国別割当量が他の締約国又は非締約国に対して移転されてはならない旨の了解の下に、意見の一致によって設定する。国別割当量の合計は、漁獲可能水準を超えてはならない。
- 2 あらゆる努力にもかかわらず意見の一致を達成できなかった場合には、締約国は、条約区域におけるすけとうだらの漁獲が附属書第二部の規定に従って行われることに同意する。

第九条

科学技術  
委員会の  
任務等

- 1 科学技術委員会は、各締約国の少なくとも一名の代表から成るものとし、年次会議が作成する活動計画に従って、漁獲物及びすけとうだらその他この条約の対象となる海洋生物資源に関する情報の取りまとめ、交換及び分析を行い、並びに年次会議が託託するその他の科学的事項の調査を行う。同委員会は、締

3. Decisions on matters other than those referred to in paragraph 2 above shall be taken by a simple majority of the votes of all Parties casting affirmative or negative votes.

ARTICLE VI

1. The Annual Conferences shall be held in rotation among the Parties.
2. The site of the next Annual Conference shall be decided by the previous Annual Conference.
3. The Parties shall at the end of each Annual Conference elect a Chairperson and a Vice-Chairperson who shall serve until the end of the next Annual Conference.

ARTICLE VII

1. The Annual Conference shall establish by consensus the AHL for the succeeding year, based upon an assessment of the Aleutian Basin pollock biomass by the Scientific and Technical Committee.
2. If every effort to achieve consensus has failed, the AHL shall be determined in accordance with the provisions of Part I of the Annex.

ARTICLE VIII

1. The Annual Conference shall establish by consensus the INQ for the succeeding year for each Party, the total of which shall not exceed the AHL, with the understanding that an INQ shall not be transferred to any other Party or non-Party to this Convention.
2. If every effort to achieve consensus has failed, the Parties agree that fishing for pollock in the Convention Area shall take place pursuant to the provisions of Part 2 of the Annex.

ARTICLE IX

1. The Scientific and Technical Committee, which shall be comprised of at least one representative from each Party, shall compile, exchange, and analyze information on fisheries harvests, and pollock and other living marine

約国が第十条に定める漁業資料を提出するための様式及び手続を定める。

- 2 科学技術委員会は、年次会議に先立って会合を開催し、その結果を年次会議に報告する。
- 3 科学技術委員会は、報告書を意見の一致によって採択しよう努力する。あらゆる努力にもかかわらず意見の一致を達成できなかった場合には、報告書には、科学技術委員会への締約国の代表の異なる意見を記載する。
- 4 科学技術委員会は、すけとうだららの保存及び管理について、年次会議に対して勧告（翌年の漁獲可能水準に係るものを含む。）を行う。
- 5 科学技術委員会は、この条約の規定に基づく任務又は年次会議が決定する任務を遂行することができる。

#### 第十条

### 科学的調査等

- 1 締約国は、すけとうだらら資源に関する科学的調査（条約区域の内外におけるすけとうだららの回遊の基本的の確定に関する調査を含む。）及び、年次会議が決定する場合には、この条約の対象となる他の海洋生物資源に関する科学的調査の実施について協力する。締約国は、また、これらの資源に関する科学的資料の交換及びこのような科学的調査のための標準化された方法の採用について協力する。
- 2 締約国は、科学技術委員会に対し、漁業資料（漁獲量及び漁獲努力に係る統計、操業の時期及び区域に係る資料、溯河性魚種又は他の海洋生物資源の混獲に係る資料その他この条約の目的を実現するために必要な生物学上及び技術上の資料をいう。）を毎年提出する。
- 3 各締約国は、他の締約国の要請がある場合には、当該要請をした締約国の科学視察員を条約区域にある自国の漁船に乗船させるため、二国間で協議を行う。

### 中央ペーリング海すけとうだら保存条約

resources covered by this Convention in accordance with the Plan of Work established by the Annual Conference, and shall investigate other scientific matters as may be referred to it by the Annual Conference. It shall also establish forms and procedures for the Parties to submit fisheries data as required by Article X.

2. The Scientific and Technical Committee shall hold a meeting prior to the Annual Conference and shall report to the Annual Conference the results of its meeting.
3. The Scientific and Technical Committee shall strive to adopt its reports by consensus. If every effort to achieve consensus has failed, the report shall include the differing views of the representatives of the Parties to the Scientific and Technical Committee.
4. The Scientific and Technical Committee shall make recommendations to the Annual Conference with respect to the conservation and management of pollock, including the AHL for the succeeding year.
5. The Scientific and Technical Committee may perform such functions as follow from other provisions of this Convention or as the Annual Conference may determine.

#### ARTICLE X

1. The Parties shall cooperate in the conduct of scientific research on the pollock resources and, as may be determined by the Annual Conference, on other living marine resources covered by this Convention, including research on the determination of migratory patterns of pollock within and beyond the Convention Area. The Parties shall also cooperate in exchanging scientific data on these resources and in adopting standardized methodologies for such scientific research.
2. The Parties shall annually submit fisheries data to the Scientific and Technical Committee including catch and effort statistics, time and area of fishing operations, incidental taking of anadromous species or other living marine resources, or other biological and technical data as may be required to meet the objectives of this Convention.
3. Each Party shall, at the request of any other Party, consult bilaterally for the purpose of accommodating scientific observers from the requesting Party on board

## 中央ベーリング海すけとうだら保存条約

一六二八

4 年次会議は、漁獲可能水準が零である各年において、いずれかの関係締約国が提出し、かつ、科学技術委員会の勧告に基づいて年次会議が承認する調査計画に従って締約国の漁船が条約区域において行うすけとうだらの試験的採捕活動を認めることができる。年次会議は、当該活動の条件を定める。

### 第十一條

1 各締約国は、自国の国民及び自国の旗を掲げる漁船がこの条約の規定及びこれに基づいて採捕される措置を遵守することを確保するため、すべての必要な措置をとる。この条約の適用上、「漁船」とは、海洋生物資源の商業上の採捕のために使用され又は使用されることを目的とする船舶（母船その他のような採捕活動に直接従事する船舶を含む。）をいう。

2 各締約国は、次のことを確保する。

- (a) 自国の漁船が自国が与える個別の許可に基づいてのみ条約区域においてすけとうだらを採捕すること。
- (b) この条約の規定又は(a)の許可に違反する自国の漁船によるすけとうだらの採捕活動が自国の法令違反となること。

3 各締約国は、条約区域においてすけとうだらを採捕する自国の漁船に対して次のことを要求する。

- (a) ベーリング海にある開リアルタイム衛星船位測定送信機を使用すること。
- (b) 条約区域に入る四十八時間前までに入域の意図を他の締約国に通報すること（そのための手続は、年次会議が定める）。
- (c) 魚類及びその製品を運搬船に転載する二十四時間前までにその転載の位置を他の締約国に通報する。

any fishing vessel of the requested Party in the Convention Area.

4. For any year in which the AHL is zero, the Annual Conference may authorize trial fishing operations for pollock in the Convention Area to be conducted by the fishing vessels of the Parties in accordance with a research plan that is submitted by any Party concerned and is approved by the Annual Conference, based upon the recommendations of the Scientific and Technical Committee. The terms and conditions for such operations shall be established by the Annual Conference.

### ARTICLE XI

1. Each Party shall take all necessary measures to ensure that its nationals and fishing vessels flying its flag comply with the provisions of this Convention and measures adopted pursuant thereto. For purposes of this Convention, "fishing vessel" means any vessel used or intended for use for the purposes of the commercial exploitation of living marine resources, including mother ships and any other vessels directly engaged in such fishing operations.

2. Each Party shall:

- (a) ensure that its fishing vessels fish for pollock in the Convention Area only pursuant to specific authorization issued by that Party; and
- (b) ensure that fishing operations for pollock by its fishing vessels undertaken in violation of the provisions of this Convention or of such authorization constitute an offense under its national legislation.

3. Each Party shall require its fishing vessels that fish for pollock in the Convention Area:

- (a) to use real-time satellite position-fixing transmitters while in the Bering Sea;
- (b) to notify the other Parties of their intention to enter the Convention Area 48 hours prior to such entry, the procedures for which shall be established by the Annual Conference; and
- (c) to notify the other Parties of the location of



と。

4 (a) 締約国は、リアルタイム衛星船位測定送信機によって収集した情報を二国間の経路を通じて直ちに交換する。

(b) 締約国は、関係する保存管理措置の効果的な実施を確保するため、年次会議が定める十分な頻度で漁獲データを交換する。

5 締約国は、次の原則に従って中央ベールリング海視察員計画を作成する。

(a) 条約区域においてすけとうだらを採捕する締約国の各漁船は、旗国以外の締約国の要請がある場合には、関係締約国が十分な余裕をもって事前に二国間で定める条件の下で、当該旗国以外の締約国の視察員一人を受け入れる。旗国以外の締約国の視察員がいないときは、当該漁船は、旗国である締約国の視察員一人を乗船させる。

(b) 視察員は、回計画に定める手続に従って訓練されかつ認定される。

(c) 回計画は、旗国以外の締約国の派遣する視察員が相当な割合で乗船することを確保することを目的とする。

(d) 各締約国は、自国の漁船に対し、旗国以外の締約国が派遣する視察員の食事及び居住に係る費用を負担することを要求する。費用に係る他の事項は、関係締約国間で調整する。

(e) 視察員の活動には、この条約に基づいて採択される保存管理措置（例えば、操業及びその位置、混獲並びに漁具に関する措置）の実施状況を監視すること並びにその結果を旗国である締約国及び当該視察員が所属する締約国に対して報告することを含む。

## 中央ベールリング海すけとうだら保存条約

any transshipments of fish and fish products to transport vessels 24 hours prior to such transshipment.

4. The Parties shall exchange:

(a) information collected by real-time satellite position-fixing transmitters on a real-time basis through bilateral channels; and  
(b) catch data on a sufficiently regular basis, established by the Annual Conference, to ensure effective implementation of the relevant conservation and management measures.

5. The Parties shall establish a Central Bering Sea Observer Program in accordance with the following principles:

(a) Each fishing vessel of the Parties that fishes for pollock in the Convention Area shall accept one observer of a Party other than its flag-State Party, upon request of such Party, under conditions established bilaterally sufficiently in advance by the Parties concerned. If such an observer is not available, the fishing vessel shall have on board one observer from its flag-State Party.

(b) The observers shall be trained and certified in accordance with the procedures to be included in the Program.

(c) The Program shall have as its objective a significant level of coverage by observers sent by non-flag-State Parties.

(d) With respect to observers sent by non-flag-State Parties, each Party shall require its fishing vessels to bear the costs of meals and accommodation of such observers. Other matters relating to costs shall be arranged between the Parties concerned.

(e) The activities of observers shall include monitoring the implementation of conservation and management measures adopted pursuant to this Convention (e.g., measures relating to fishing activities, location thereof, incidental catch, and fishing gear) and reporting of their

## 中央ベールリング海すけとうだら保存条約

一六三〇

6 各締約国は、条約区域において、次の規定に従い、この条約の規定を実施することができる。

(a) 各締約国は、この条約及びこれに基づいて採択される措置の遵守のため、他の締約国の正当に権限を有する公務員が、条約区域にある自国の旗を掲げる漁船に対して乗船及び検査を行うことに同意する。

(b) (a)の公務員は、船舶(船艙室区域及び機関区域を除く)、漁獲物、漁具、関係書類及び航海日志を検査し、並びに船上にある船長、漁ろう長及び上級乗組員に対して質問することができる。

(c) (a)の公務員は、検査を行うに当たり、自国政府が発行した身分証明書を提示し、この条約の規定に基づいて行われる漁船の活動に対する妨げ及び不便を最小のものにし、並びに年次会議が採択する手引書に定める手続に従わなければならない。

7 6の規定に基づいて行われた漁船の検査により、この条約の規定及びこれに基づいて採択される措置についての違反の証拠が発見された場合には、次に定めるところによる。

(a) 違反の容疑は、当該漁船の旗国である締約国に対して速やかに通報される。当該締約国は、自国の法令に従って迅速な調査を含む適当な措置をとる。当該締約国は、当該漁船に対し、この条約の規定又はこれに基づいて採択される措置に違反する操業を停止するよう命じ、及び、適当な場合には、条約区域から直ちに離れるよう命ずる。

(b) 次の i、ii 又は iii のいずれかの場合において、当該漁船の旗国である締約国が直ちに当該採案を取り締まることができないとき又はその他の方法によって当該採案に係る責務を遂行できないときは、6の規定に基づいて当該漁船に乗船した公務員は、当該漁船の旗国である締約国の公務員が当該漁船に乗船

findings to the flag-State Party and observer's Party.

6. Each Party may enforce the provisions of this Convention within the Convention Area in accordance with the following:

(a) Each Party consents to the boarding and inspection of fishing vessels flying its flag and located in the Convention Area by duly authorized officials of any other Party for compliance with this Convention or measures adopted pursuant thereto.

(b) Such officials may inspect the vessel (other than crew quarters and engineering spaces), catch, fishing gear, and relevant documents and logbooks, and question the master, the fishing master, and other officers on board.

(c) When conducting inspections, such officials shall present credentials issued by their Governments, minimize interference with and inconvenience to the operations of the fishing vessel undertaken pursuant to this Convention, and follow procedures set forth in a manual adopted by the Annual Conference.

7. Where an inspection of a fishing vessel undertaken under paragraph 6 above reveals evidence of a violation of the provisions of this Convention or of measures adopted pursuant thereto:

(a) The flag-State Party shall be notified promptly of alleged violations. The flag-State Party shall take appropriate measures in accordance with its national laws and regulations, including prompt investigation. The flag-State Party shall order the fishing vessel to cease operations in violation of the provisions of this Convention or of measures adopted pursuant thereto and, in appropriate cases, shall order the fishing vessel to leave the Convention Area immediately.

(b) In any case in which the fishing vessel has:

し又は当該締約国がその他の方法によって当該漁船の操業に係る責務を遂行するまでの間、その乗船を継続することができる。

i 当該漁船が、次のいずれかの場合に条約区域においてすけとうだらの採捕（認められた試験的採捕を除く。）に従事した場合

(1) 漁獲可能水準が零である年

(2) 各年においてこの条約の規定に従いすけとうだらの採捕が認められていない期間

(3) 各年において当該漁船の旗国である締約国のすけとうだらの総漁獲量が当該締約国の国別割当量に達した後

ii 当該漁船が、旗国である締約国の個別の許可なく条約区域において操業を行った場合

iii 当該漁船が、年次会議の採択する手引書に定める状況において視察員が乗船することなく又は作動可能なりアルタイム衛星船位測定送信機を備え付けることなく、条約区域において操業を行った場合

この(b)の規定の適用がある場合において、関係締約国は、この条約の規定及びこれに基づいて採択される保存管理措置の十分な遵守を確保するために協力する。関係締約国は、特に、協議を行い、及びそのような遵守を確保するために必要となる実際的な措置をとる。

(c) 旗国である締約国の当局のみが、違反を裁判し、かつ、これに対する刑を科することができる。違反を証明するために必要な証拠は、この条約の締約国の管轄下にある限り、それぞれの締約国の法令に従い、違反を裁判する裁判官権を有する締約国にできる限り速やかに提供されなければならない。また、

## 中央ベールリング海すけとうだら保存条約

i. engaged in fishing for pollock, other than authorized trial fishing, in the Convention Area in any year:

(1) in which the AHW is zero;

(2) while fishing for pollock is not allowed in accordance with the provisions of this Convention;

(3) after the total catch of pollock of the fishing vessel's Party has reached the IMQ of that Party;

ii. operated in the Convention Area without specific authorization from the flag-State Party; or

iii. operated in the Convention Area without an observer or without an operable real-time satellite position-fixing transmitter, in circumstances set forth in a manual adopted by the Annual Conference;

and the flag-State Party is not in a position to take immediate control of or otherwise carry out its responsibility for the operation of the fishing vessel, the officials of the boarding Party may continue the boarding initiated under paragraph 6 above until officials of the flag-State Party board the fishing vessel or the flag-State Party otherwise carries out its responsibility for the operation of the fishing vessel. In such circumstances, the Parties concerned shall cooperate to ensure full compliance with this Convention and with conservation and management measures adopted pursuant thereto. In particular, the Parties concerned shall consult and take such practical steps as may be necessary to ensure such compliance.

(c) Only the authorities of the flag-State Party may try the offense and impose penalties therefor. The evidence necessary for establishing the offense, insofar as it is under the control of any

## 中央ベールリング海すけとうだら保存条約

一六三二

当該裁判管轄権を有する締約国の関係当局は、その証拠を考慮し及び、適当な場合には、これを用いなければならぬ。

(d) 締約国の関係法令に規定される刑は、違反の重大性を反映するものとしなければならない。

### 第十二条

#### 非締約国 による操 業等

1 締約国は、非締約国の国民、住民又はその旗を掲げる船舶による操業に関する事項であつてこの条約の目的の達成に不利な影響を与える可能性があるものについて、当該非締約国の注意を喚起することに同意する。

2 締約国は、国際法に反することなく、非締約国に対し、この条約の規定及びこれに基づいて採択される保存管理措置を尊重するよう奨励する。

3 締約国は、非締約国の国民、住民又は船舶による操業がこの条約の目的の達成に不利な影響を与える可能性がある場合には、そのような操業を抑制するため、単独に又は共同して、国際法に合致する措置であつて締約国が必要かつ適当と認めるものをとる。

4 各締約国は、自国の法令の下で登録された漁船がこの条約の規定又はこれに基づいて採択される保存管理措置の遵守を回避する目的で登録を移転することを防止するため、適切な措置をとる。

5 締約国は、一致して合意することにより、非締約国の代表をオブザーバーとして年次会議に出席するよう招請することができる。

### 第十三条

この条約の解釈又は適用に関して二以上の締約国間に紛争が生じたときは、これらの締約国は、これらの締約国が選択する利用可能な平和的手段により紛争を解決するため、これらの締約国間で協議する。

#### 紛争の解 決

of the Parties, shall be furnished, in accordance with the respective laws and regulations of the Parties, as promptly as possible to the Party having jurisdiction to try the offense and shall be taken into account, and utilized as appropriate, by the relevant authorities of that Party.

(d) Penalties provided for in the relevant laws and regulations of the Parties shall reflect the seriousness of the infractions.

### ARTICLE XII

1. The Parties agree to invite the attention of any non-Party to this Convention to any matter relating to the fishing operations of its nationals, residents, or vessels flying its flag that could affect adversely the attainment of the objectives of this Convention.

2. The Parties shall, consistent with international law, encourage any non-Party to respect the provisions of this Convention and any conservation and management measures adopted pursuant thereto.

3. If fishing operations by nationals, residents, or vessels of any non-Party could affect adversely the attainment of the objectives of this Convention, the Parties shall take measures, individually or collectively, which are consistent with international law, and which they deem necessary and appropriate, to deter such operations.

4. Each Party shall take appropriate measures aimed at preventing fishing vessels registered under its laws and regulations from transferring their registration for the purpose of avoiding compliance with the provisions of this Convention or conservation and management measures adopted pursuant thereto.

5. The Parties may, by unanimous agreement, invite the representative of any non-Party to participate as an Observer at the Annual Conferences.

### ARTICLE XIII

If any dispute arises between two or more of the Parties concerning the interpretation or application of this Convention, those Parties shall consult among themselves

附属書の  
改正

第十四条

- 1 この条約の附属書は、この条約の不可分の一部を成す。すべて「この条約」というときは、附属書を含むものと了解する。
- 2 この条約の附属書は、第四条1(1)の規定により年次会議が採択した附属書の改正案をすべての締約国の政府が受諾することにより、改正されたものとみなされる。附属書の改正は、寄託政府がすべての締約国から改正の受諾の書面による通告を受領した日に効力を生ずる。
- 3 寄託政府は、附属書の改正の受諾の通告を受領した日をすべての締約国に通報する。

第十五条

年次会議及び科学技術委員会の公用語は、英語とする。

第十六条

- 1 この条約は、ワシントンにおいて、中華人民共和国、日本国、大韓民国、ポーランド共和国、ロシア連邦及びアメリカ合衆国による署名のために開放しておく。
- 2 この条約は、ベーリング海の沿岸国であるロシア連邦及びアメリカ合衆国を含む少なくとも四の署名国が批准書、受諾書又は承認書を寄託政府に寄託した日の後三十日目の日に効力を生ずる。
- 3 この条約は、その他の各署名国については、当該署名国が批准書、受諾書又は承認書を寄託した日の後三十日目の日に効力を生ずる。

with a view to having the dispute resolved by available peaceful means of their own choice.

ARTICLE XIV

1. The Annex to this Convention shall form an integral part of this Convention. All references to this Convention shall be understood as including the Annex.
2. The Annex to this Convention shall be considered amended upon the acceptance by the Governments of all Parties of a proposed amendment to the Annex adopted by the Annual Conference in accordance with the provisions of subparagraph 1(1) of Article IV. An amendment to the Annex shall enter into force on the date upon which the Depositary receives notification in writing from all Parties of their acceptance of the amendment.
3. The Depositary shall notify all Parties of the date of receipt of each notification of acceptance of an amendment to the Annex.

ARTICLE XV

The official language of the Annual Conference and the Scientific and Technical Committee shall be English.

ARTICLE XVI

1. This Convention shall be open for signature at Washington by the People's Republic of China, Japan, the Republic of Korea, the Republic of Poland, the Russian Federation, and the United States of America.
2. This Convention shall enter into force on the thirtieth day following the date on which at least four signatory States, including the Russian Federation and the United States of America, which are the coastal States of the Bering Sea, have deposited their instrument of ratification, acceptance, or approval with the Depositary.
3. This Convention shall enter into force for each of the other signatory States on the thirtieth day following the date of deposit of that State's instrument of ratification, acceptance, or approval.

署名、効  
力発生及  
び加入

公用語

中央ベーリング海すけとうだら保存条約

一六三四

4 締約国は、この条約の効力発生後、一致して合意することにより、自国の国民及び漁船が条約区域においてすけとうだらの漁獲を行うことを希望する他の国に対し、この条約の締約国となるよう招請することができる。この条約は、当該他の国については、当該他の国の加入書が寄託された日の後三十日目の日に効力を生ずる。

第十七条

1 いずれの締約国も、改正案を寄託政府に提出することにより、附属書を除くこの条約の改正をいづれも提案することができる。寄託政府は、改正案をすべての締約国に速やかに送付する。

2 半数以上の締約国が提案された改正について討議するための会合を要請する場合には、寄託政府は、会合を招集する。会合は、1の規定により改正案が送付された日の後六十日目の日以後に開催される。

3 改正は、寄託政府がすべての締約国から改正の批准書、受諾書又は承認書を受領した時に、効力を生ずる。

第十八条

この条約が効力を生じた時から三年の後に、いずれの締約国も、この条約から脱退する意図を寄託政府に書面により通告した日の後十二箇月でこの条約から脱退することができる。

第十九条

この条約のいかなる規定も、又はこれに基づいて採択されるいかなる措置も、この条約の締約国が締約国となっている条約その他の国際的な合意に基づく権利及び義務に関する当該締約国の立場又は見解並びに海洋法に関する当該締約国の立場又は見解を害するものとみなしてはならない。

第二十条

この条約の原本は、寄託政府であるアメリカ合衆国政府に寄託する。寄託政府は、その認証原本を他のすべての署名国及び加入国に送付する。

附属書を  
除く条約  
の改正

脱  
退

締約国の  
立場又は  
見解との  
関係

条約原本  
の寄託等

4. After the entry into force of this Convention, the Parties may, by unanimous agreement, invite other States whose nationals and fishing vessels wish to conduct fishing for pollock in the Convention Area to become Parties to this Convention. This Convention shall enter into force for any such other State on the thirtieth day following the date of deposit of the State's instrument of accession.

ARTICLE XVII

1. Any Party may at any time propose an amendment to this Convention other than the Annex by providing the text of such a proposal to the Depositary. The Depositary shall promptly circulate any such proposals to all Parties.

2. If one-half of the Parties request a meeting to discuss a proposed amendment, the Depositary shall call such a meeting, which shall take place no sooner than sixty days following the date of circulation of the proposal pursuant to paragraph 1 above.

3. An amendment shall enter into force when the Depositary has received instruments of ratification, acceptance, or approval thereof from all Parties.

ARTICLE XVIII

After three years from entry into force of this Convention, any Party may withdraw from this Convention twelve months after the date on which it notifies the Depositary in writing of its intention to withdraw.

ARTICLE XIX

Nothing in this Convention nor any measures adopted pursuant thereto shall be deemed to prejudice the positions or views of any Party with respect to its rights and obligations under treaties and other international agreements to which it is Party or its positions or views with respect to the law of the sea.

ARTICLE XX

The original of this Convention shall be deposited with the Government of the United States of America, which shall be Depositary. The Depositary shall transmit certified

以上の証拠として、下名は、正當に委任を受けてこの条約に署名した。

千九百九十四年六月十六日にワシントンで、英語により原本一通を作成した。

中華人民共和国のために

李道豫

日本国のために

栗山尚一

千九百九十四年八月四日

大韓民国のために

チャンギー・キム

ポーランド共和国のために

イエジ・コジミンスキ

千九百九十四年八月二十五日

ロシア連邦のために

V・チエヒクヴィシユヴィリ

アメリカ合衆国のために

デイヴィッド・A・コルソン

copies thereof to all other signatory States and acceding States.

IN WITNESS WHEREOF the undersigned, being duly authorized thereto, have signed this Convention.

DONE AT Washington this sixteenth day of June, 1994, in a single original, in the English language.

FOR THE PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA:

李道豫

FOR JAPAN:

Takakazu Kuriyama

August 4, 1994

FOR THE REPUBLIC OF KOREA:

Chungil Kim

FOR THE REPUBLIC OF POLAND:

Jerzy Koziminski 25. VIII. 1994

FOR THE RUSSIAN FEDERATION:

В. ЧИХКВИШИЛИ

FOR THE UNITED STATES OF AMERICA:

David A. Colson

中央ベーリング海すけとうだら保存条約

附属書

第一部

漁獲可能水準

第七条2の規定に基づき、漁獲可能水準は、次のとおり決定される。

- (a) ベーリング海の沿岸国であるロシア連邦及びアメリカ合衆国が指定するそれぞれの一の機関は、科学技術委員会によって検討された科学的及び技術的情報に基づき、共同して、アリューシャン海盆すけとうだらの生物量を決定する。
- (b) (a)の規定に基づいて指定される二の機関がアリューシャン海盆すけとうだらの生物量を決定することとを可能とするための十分な科学的及び技術的情報が入手できない場合には、締約国は、この条約の適用上、(a)の規定に基づいて指定される合衆国の機関により決定される特定区域(注)のすけとうだらの生物量がアリューシャン海盆すけとうだらの生物量の六パーセントに相当するものとみなされることに同意する。

注 特定区域とは、北緯五十五度四十六分西経百七十度の点と北緯五十四度三十分西経百六十七度の点との間の直線の南側で、西経百六十七度の子午線と西経百七十度の子午線との間で、かつ、アリューシャン諸島及び次の座標を順次に結ぶ同諸島の間の直線の北側の水域をいう。

- 北緯五十二度四十九・二分西経百六十九度四十一・四分  
 北緯五十二度四十九・八分西経百六十九度六・三分  
 北緯五十三度二十三・八分西経百六十七度五十一・一分  
 北緯五十三度十八・七分西経百六十七度五十一・四分

- (c) アリューシャン海盆すけとうだらの生物量が百六十七万メートル・トン未満の場合は、漁獲可能水準は、零とし、したがって、アリューシャン海盆すけとうだら資源を対象とする漁獲は行われないうとする。

ANNEX

PART 1

Pursuant to paragraph 2 of Article VII, the AHL shall be determined as follows:

- (a) Based on scientific and technical information reviewed by the Scientific and Technical Committee, one institution each designated by the Russian Federation and the United States of America, as the coastal States of the Bering Sea, shall jointly establish the Aleutian Basin pollock biomass.
- (b) If there is insufficient scientific and technical information available to allow the two institutions designated pursuant to paragraph (a) above to establish the Aleutian Basin pollock biomass, the Parties agree that, for the purpose of this Convention, the pollock biomass for the Specific Area (note) as determined by the United States institution designated pursuant to paragraph (a) above shall be deemed to represent 60 percent of the Aleutian Basin pollock biomass.

Note: The Specific Area is the area south of a straight line between a point at 55°46'N. and 170°00'W. and a point at 54°30'N. and 167°00'W., and between the meridian 167°00'W. and the meridian 170°00'W., and north of the Aleutian Islands and straight lines between the islands connecting the following coordinates in the order listed:

- 52°49.2'N. 169°40.4'W.,  
 52°49.8'N. 169°06.3'W.,  
 53°23.8'N. 167°50.1'W.,  
 53°18.7'N. 167°51.4'W.

- (c) If the Aleutian Basin pollock biomass is less than 1.67 million metric tons, the AHL shall be zero and, therefore, there shall be no directed fishing on the Aleutian Basin pollock stock.



(d) アリューシャン海盆すけとうだら生物量が百六十七万メートル・トン以上の場合、漁獲可能水準は、次の表に従って決定される。

アリューシャン海盆すけとうだらの生物量	漁獲可能水準
百六十七万メートル・トン以上二百万メートル・トン未満	十三万メートル・トン
二百万メートル・トン以上二百五十万メートル・トン未満	十九万メートル・トン
二百五十万メートル・トン以上	年次会議で意見の一致によって決定する。

第二部

第八条2の規定に基づき、年次会議は、意見の一致により、条約区域におけるすけとうだら漁業に係る効果的な管理制度を設ける。この管理制度は、

- (a) 科学技術委員会の勧告に基づいたものとする。
- (b) 各締約国の関係漁獲努力、関係漁船の採捕及び加工に係る能力並びにこれらの漁船の相対的な効率を十分に考慮したものとする。
- (c) すべての締約国の漁船が当該漁業に参加する機会を害さないものとする。
- (d) 当該漁業の開始日、漁獲量を効果的に監視するための計画、当該漁業の終了に係る手続及び、適当な場合には、他の特定の保存管理措置を含んだものとする。

中央ベーリング海すけとうだら保存条約

(d) If the Aleutian Basin pollock biomass is equal to or above 1.67 million metric tons, the AHL shall be determined in accordance with the following table:

Aleutian Basin pollock biomass	AHL
1.67 million metric tons or more but less than 2.0 million metric tons	130,000 metric tons
2.0 million metric tons or more but less than 2.5 million metric tons	190,000 metric tons
2.5 million metric tons or more	Determined by consensus at the Annual Conference

PART 2

Pursuant to paragraph 2 of Article VIII, the Annual Conference shall, by consensus, establish an effective management system for the pollock fishery in the Convention Area. The management system:

- (a) shall be based upon the recommendations of the Scientific and Technical Committee;
- (b) shall take full account of the applicable fishing effort of each party, the harvesting and processing capacity of the fishing vessels that may be involved, and their relative efficiency;
- (c) shall not prejudice the opportunity for the fishing vessels of all Parties to participate in the fishery; and
- (d) shall include a starting date for the fishery, a program for effectively monitoring catch, procedures for closing the fishery, and, where appropriate, other specific conservation and management measures.

(参考)

この条約は、中央ベールリング海におけるすけとうだら資源の保存、管理及び最適利用のための国際的制度の設立等を目的とし、締約国の年次会議において、すけとうだらの漁獲可能水準及び国別割当量を設定するとともに、すけとうだら資源の保存管理措置を採択すること等を定めている。